

開会 令和2年2月18日  
閉会 令和2年2月18日

# 足利市教育委員会定例会

足利市教育委員会

令和2年第2回足利市教育委員会定例会会議録

足利市教育委員会教育長 若井 祐平は、令和2年2月18日、令和2年第2回足利市教育委員会定例会を足利市役所に招集した。

- 1 出席委員は、次のとおりである。(5名)

教育長

若井 祐平
-------

教育委員

笠原 健一	菊地 義典
市橋 雅子	照本 夏子

- 1 会議事件の説明に出席したのは、次のとおりである。

教育次長	邊見 隆	教育総務課長	荻原 淳志
生涯学習課長代理	蓼沼 康浩	市立図書館長	河内 厚
学校管理課長	菊川 博士	学校給食課長	横塚 陽子
文化課長	板橋 秀明	史跡足利学校所長	大澤 伸啓
市民スポーツ課長	小倉 正文	学校教育課長	須藤 秀幸
青少年センター所長	丸山 由美子	国体準備室長	植木 勲
総括主幹	植竹 重之	市立美術館長	片柳 孝夫

- 1 本委員会の書記は、次のとおりである。

松本 かおり
--------

本日の会議日程

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 報告事項について

○青少年センター

- 1 足利市少年補導員の委嘱について

○学校教育課

- 1 令和2年度学級編制の状況について

- 2 学校医の任命の変更について

○教育総務課

- 1 令和2年度教育委員会予算案の概要について

- 2 令和2年度及び令和3年度実施計画について

(教育委員会事務局関係)

○文化課

- 1 市民プラザレストラン「らんち亭」について
- 2 市立美術館喫茶室・売店（ミュージアムカフェ）について

日程第3 議案第1号

令和元年度補正予算要求について（教育委員会関係部分）

日程第4 議案第2号

令和2年度足利市立小中学校長・教頭の人事異動について

開 会 午前9時30分

**若井教育長**

ただいまから第2回足利市教育委員会定例会を開会します。

日程第1 会議録署名委員の指名について

市橋委員 照本委員

以上のとおり指名することについて、異議なく了承される。

**若井教育長**

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、会議を非公開で行いたい議案があります。

日程第2 報告事項の資料NO. 4 資料NO. 5 資料NO. 6 資料NO. 7 日程第3 議案第1号 令和元年度補正予算要求について、ここまでは、議会へ報告または提案する前の案件という事で、非公開として行いたいと思います。また、日程第4 これは人事に関する事ですので、別室にて非公開として行いたいと思います。よろしいでしょうか。よろしい方は挙手をお願いします。

(教育委員の3分の2以上の方：3名以上の挙手がある。)

3分の2以上の方のご賛同をいただきましたので、ご異議ないものとし、これらについては、非公開として会議を進めます。

日程第2 各課報告事項について、簡潔明瞭に説明を求める。

(関係課長から説明)

(質 疑 応 答)

**若井教育長**

ただ今の報告についてご質問がありましたらお願いします。

【令和2年度学級編成の状況について】

**市橋委員**

資料NO. 2について、小学校全学年、中学校全学年が35人以下になった

という事は大変嬉しいことだと思います。ただ、減が中学校4クラスの学級減、小学校2クラスの学級減、特に中学校の4クラス減というのは職員がそれだけ減るという事で、教科のやりくりとか学校運営が大変になってくる学校があるではと思います。

お聞きしたいことがあります。先程複式の学級が3校名草、大月、久野とありますが、この複式について私が学校訪問などで聞いている範囲では、結構うまくやれていると、問題等は聞いていないのですが、その点について地域の声とか保護者の声とか先生方の声とか、もし聞けることがありましたらお聞きしたいのと、中学校で特認校が3校ありますが、三中に訪問したときに特認校より生徒数が減っていると言っていました。その件についても何か声が出ていたらお聞かせ願いたい。

### 若井教育長

2点ありました。

複式を行っている地域、保護者、先生方から何か声がありますかという事。

あと1点は三中の一中と比べて生徒数が減っているという事。これについても何か声がありますか。という事ですがいかがですか。

### 学校教育課長

まずは、複式についてですが、地域の方、教職員の方から特に何か困ったという声は直接的には聞いていない。ただ、複式学級が始まる時は、どうなんだろうと、ご心配な声が上がっていたことは確かです。現在県の教育委員会にお願いをして加配をつけております。加配ですので単独で授業も行える教員ですので、学級としては一つですが実際の授業形態としては、国語とか算数とかそれぞれの学年で学ぶべき中身があるものにつきましては、クラスをそれぞれの学年に分けて、それぞれ単独で授業を行っていたり、また、合同である程度的人数があつたほうがより効果の上がる授業の中身に関しては、合同で行ったり、それぞれ学校で工夫をされて授業を行っていて、今は保護者の方々からより一層きめ細やかな指導をしていただいていると、学校を通して聞いているところでは。

### 市橋委員

加配については県からの何加配、加配名は何になるのですか。

## 学校教育課長

学力向上実践加配という事で、すべての学校に配置されてはいないわけですが、複式学級を有する学校には学力向上実践加配を配置いたしまして、教員を増やしているところです。

三中の件につきましては、実際問題として第一中学校のほうが令和元年度につきましては人数が多くなっている状況です。ただ、第一中学校につきましてはもともと、第一中学校区の中から通われる子供たちは実際3学級の人数になってしまいます。そして第一中学校で学びたいという子供たちが、集まった結果として増えているという事です。第三中学校の学校の先生方からそういう声を伺っている事は事実です。ただ、現状の特認校制度を維持していく形の中では、ある意味仕方がない部分もあるのかなと思っています。今回の第一中学校、富田中学校、愛宕台中学校で来年度も実施をする訳ですが、あくまでもそれぞれの中学校の中で勉強することで、自分の特性なりが最大限に発揮できるというような意思確認をさせていただきながら、入学の際にもこちらも了解を取らせていただいているところです。

## 市橋委員

今の一中に学校訪問をさせていただいたのですが、半数以上が特認校で入ってきており、本来の学区からいうと少ないということです。特認校の制度で入ってきている場合はいろいろな課題を持っている子供が結構多くて、一中の職員の先生方が大変苦勞されていると、一学期が大変だという事で、慣れてきて二学期ぐらいになると落ち着くという話をしていました。人数的には特別支援学級があってもおかしくない。それは中学校の方からは出ていないですか。

## 学校教育課長

今現在の状況ですと第一中学校の方から特別支援学級の新設についての要望はございません。

## 市橋委員

あと毛野小ですが、毛野小が一番新しい学校でエレベーターもありますし施設設備は本当に整っていると思います。一つ心配なのが特別支援学級のスペースです。前にもお話しましたが、令和2年度を見ますと特別支援クラスの知的

が2クラスで、情緒が1クラスと3クラス入っていて、通級教室のスペースを利用して特別支援が入っていて窮屈な状態でやっているのかなと、スペース的にそれしかやりようがない感もあるので、仕方がないのかなと思いますが、その辺の何か情報がありますか。

### 学校教育課長

こちらは学校管理課になるかと思いますが、毛野小学校は各学年3学級で学校ができていたかと思いますが。特別支援学級は正直、校長先生とお話しさせていただいても手狭だという事が数年か前から出ていますが、何とか色々な場所をやりくりしながら特別支援学級で対応しているというお話は伺っています。その事につきましても、子供たちの数が増えて特別支援学級の知的が2、情緒が2という可能性もありますので、それについては今後のことを見通しながら学校と一緒に、また学校管理課と一緒に話し合いを持っていきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

### 若井教育長

他に何かございますか

### 笠原委員

資料2ですが複式学級のある3校のうち特に名草小と久野小は組み合わせの仕方が他にもあるかと思いますが、それが去年のスライドではなくなっているはなぜか、説明していただける範囲の中でお願いしたいのが1点と、表の見方で、例えば資料2の表で御厨小を見た場合、知的障害の子供が5人いて学級数が1という事で、それが1年のクラスのカウントになっているが、どこの学年でカウントするというかカウントの仕方が決まっているのか、2枚目の表の児童生徒数・学級数（見込み）の中で御厨小は1年生が5クラスとなっておりますが、特別支援学級数のカウントを何年生でカウントするかという定義があるのかを伺いたい。

### 若井教育長

最初は複式学級で去年と今年の学年ですよ、これがスライドして2年3年だったのが、今度は3年4年の話、もう一つは特別支援学級をどの学年に数えたらいいかというところですかね。

## 学校教育課長

まずは複式の方ですが、複式学級で校長先生とお話をした際に、例えば昨年度が2年生と3年生で複式を一つ作ったと、普通であればそのままスライドで3年生4年生となるのですが、複数のもので複式学級が作れる際に複式学級で2年生3年生ですと、3年生がお兄さんお姉さん、2年生のほうはその弟妹の関係があるものが、一つずらすことによって今まで複式の下の学年にいた子供たちが今度は上の学年になって、お兄さんお姉さんになり下の子供たちの面倒を見るという事で成長するという話を伺っている。そのようなことから校長先生の判断で単純なるスライドではなく、位置をずらしながらそういう関係性の中でいろいろな社会性を養う、という事を目指しながら複式学級を運営していると伺っている。

それから、特別支援学級の学級数のカウントですが、知的学級が1学級の場合は一番下の子の学年でカウントするという事で統一しています。その子が6年生までつづくかどうかは別としても、一番下の学年に学級数おいておくことによって今後の見通しが立てられるという事があるので、一番下のところでカウントしているというところです。また、複数学級数がある場合、例えば2学級ある場合は、その学級の子供たちをどのような組み合わせのクラス作るかにより、そのクラス単位の中で一番下の子供がいる学年でカウントしているという事でご理解いただければと思います。

## 笠原委員

分かりやすいご説明ありがとうございます。

複式学級のスライドするやり方はいいですね。

## 若井教育長

ここからは、先の決定のとおり、会議を非公開で進めます。

- |                             |          |
|-----------------------------|----------|
| 【令和2年度教育委員会予算案の概要について       | 資料NO. 4】 |
| 【令和2年度及び令和3年度実施計画について       | 資料NO. 5】 |
| 【市民プラザレストラン「らんち亭」について       | 資料NO. 6】 |
| 【市立美術館喫茶室・売店（ミュージアムカフェ）について | 資料NO. 7】 |

(非公開)



**若井教育長**

それでは、非公開をときます。

以上のことにつきましては、報告として承ることにいたします。

日程第3 議案第1号 令和元年度補正予算要求について

(非公開)

**若井教育長**

それでは、非公開をときます。

議案第1号 令和元年度補正予算要求については、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

ご異議ないものと認め、原案のとおり決定いたします。

**若井教育長**

ここからは、先の決定のとおり、会議を別室にて非公開で進めます。

議案第2号については教育委員室にて教育次長、学校教育課長、教育総務課長の出席を求めて行いたいと思います。

日程第4 議案第2号 令和2年度足利市立小中学校長・教頭の人事異動について

(秘密会)

**若井教育長**

それでは、非公開をときます。

議案第2号について、原案のとおり決定し、栃木県教育委員会に内申することにご異議ありませんか。

**若井教育長**

それでは、他にないようですので、これをもちまして、第2回教育委員会定例会を閉会します。

閉会 午前11時30分